

合言葉は、子どもたちのために

戸田小学校 校長 馬場 良一

- ◎ 学校は、子どもが認められ、今の自分に自信を持ち、明日へのより良い生き方を求める存在でありたい。
- ◎ 学級や学校に受容的、共感的、肯定的な雰囲気と、基本的に厳しい指導があるとき、子どもにとって生きがいのある学校となる。

<子どもに開いた、楽しい、生きがいのある学校にしたい>

- ☆ 優しさや厳しさのある学校・・・やさしく受け止め、基本はきちんと躰ける
- ☆ 受容・共感・肯定のある学校・・・温かさ、安心、自信、自立心
- ☆ 思いやりと協力のある学校・・・認め合い、高め合い、助け合い、譲り合い
- ☆ 発展と工夫のある学校・・・関心、意欲、工夫、創造性、前向き、未来志向
- ☆ 充実と活力ある学校・・・自主性、目的意識、行動力、満足感、挑戦
- ☆ 友だちと遊びがある学校・・・社会性、思いやり、心の安らぎ、発散
- ☆ 心と科学調和した学校・・・情報教育、仲良し、友好、ボランティア

<教職員に開いた、協働して活動する学校>

- ☆ 職員室が明るく元気な場になる学校
- ☆ お互いの専門性を活かした学校
- ☆ アイデアの提案、技術の交流など教職員が開き合う

<保護者に開いた、親しみのある学校>

- ☆ 学校便り、学年便り・HP等の充実、保護者への連絡等の工夫
- ☆ 保護者会等の運営・充実、PTA・地域との協力、意見や要望への誠実な対応

<地域に根ざした学校>

- ☆ 学校外授業協力者の参加（地域は先生）
- ☆ 学習ゾーンの活用と開発（地域は教室）
- ☆ 地域の歴史・文化・産業・生活等を学ぶ（地域は教材）
- ☆ 地域の教育力と知恵の活用（地域に学ぶ）